

## 第6回 A1CLUB STRAIGHT KEY コンテスト

主催：A1 CLUB (JARL登録番号:10-4-145)

日時：2021年10月31日(日) 15:00~21:00

★参加資格：国内・国外でCW運用可能なアマチュア個人局  
※シングルOPであればクラブ局及びゲストOPも可

★周波数：3.510 ~3.530MHz / 7.010~ 7.040MHz

★モード：CW (A1A)

★呼出：CQ A1 TEST

★QSYルール：呼ばれた局は交信終了後1KHz程度以上を目安としてQSYしなくてはならない。  
(同一周波数居座り連続CQを禁止するのが目的です)  
呼んだ局は呼んだ周波数で1交信に限りCQを出して交信することが出来る。  
同一周波数で、呼ばれる立場の局としての連続交信を禁止する  
※提出ログは1KHz単位で周波数を記載する必要はない。

★出力：200W以下

★使用電鍵：縦振り電鍵又はその代替物に限定。

代替物とは、全て手操作にて短点・長点符号を出すものとし単一接点を使用する物。

(例えば、パドル・バグ等の片方の接点のみ利用は可)

コンテスト中において単一接点の電鍵ならば複数の電鍵使用及び電鍵の交換は認める。

但し、下記「使用電鍵の名称」の規定によりコンテスト途中での「使用電鍵の名称」

の変更は認めない(電鍵を交換しても最初に送信した「使用電鍵の名称」を使用し続けること)

★コンテストナンバー：「RST」+「使用電鍵の名称」

「使用電鍵の名称」とは：

(1)英数字のみの組合せで3~8文字とする。(名称に括弧やダッシュ等の記号を使わないこと)

(2)名称は、各自にて任意の英数字で3~8文字の範囲内で創作して構わない。

※但し、全て数字のみは認めない。必ず1文字以上はA~Zの英文字を入れること。

(例1:HK-808 → HK808, 例2:Sweden KEY → SWEDEN, 等)

※後述するように「使用電鍵の名称」の文字数によって得点が変わる。

(3)複数の電鍵使用及び電鍵交換した場合でもコンテストナンバーの「使用電鍵の名称」

は変更してはならない。最初に送出した「使用電鍵の名称」を最後まで送出すること。

(4)「使用電鍵の名称」がマルチとなる。

### ※注意1

マルチである「使用電鍵の名称」に数字が入る場合、数字の略体を使うと受信側が混乱します。

特に0(ゼロ)とO(オー)又はI(ティー)数字の略体を使わないことを推奨します。

例えば、HK808の場合HK8o8(エイチ ケー ハチ オー ハチ)と送出すると受信側は0の部分  
が0(ゼロ)なのかo(オー)なのか混乱します。

### ※注意2

明らかに電鍵名と異なる自局コールサインや意味の持たない符号の羅列は使用しないで下さい。

特に失格とはしませんが本コンテストは相手の電鍵名を正確に受信するという意味を持たせて

おります。また、過去に参加して同じ電鍵でもなるべく同じ「使用電鍵の名称」を使用せず

毎年変わるようなマルチになるよう工夫して参加することを強く推奨します。

本コンテストの趣旨を良く理解して参加して下さるようお願い致します。

★得点：参加者が計算ログに記載する必要はありません。全て A1 CLUB コンテスト委員会が持っているプログラムにて全ての交信の照合をして下記の要領にて計算します。

- ・ログ提出者同士でコンテストナンバーを照合し、相互が全て一致したもの 2 点
- ・ログ提出者同士でコンテストナンバーを照合し、相手が受信ミスしているが自局は受信ミスしていないもの（片方向一致） 1 点
- ・ログ提出者受信データからログ未提出者のマルチ（使用電鍵の名称）を照合し、一致したもの 1 点  
（ログ未提出者のマルチを照合するとは、ログ提出者の受信データからマルチの照合を実施し自局以外の 2 局以上の受信データと一致したものとする）

（参考）得点とならない交信

- (1) 時間外における交信
- (2) 同一バンドにおける重複交信（同一局との 2 回目以降の交信）

・総得点の計算方法：

総得点 = (各バンドの交信得点の合計) × (各バンドのマルチ数の合計) × (S-KEY 係数)

※各バンドの交信得点は以下のとおりとする。

交信得点 = (1 交信毎の得点) × (R-KEY 係数)

・S-KEY 係数及び R-KEY 係数の詳細

S-KEY 係数：

送出した「使用電鍵の名称」の文字数により係数を以下のように定め係数の名称を S-KEY とする。

- 3 文字の場合, 0.4 とする。
- 4 文字の場合, 0.6 とする。
- 5 文字の場合, 0.8 とする。
- 6 文字の場合, 1.0 とする。
- 7 文字の場合, 1.2 とする。
- 8 文字の場合, 1.4 とする。

R-KEY 係数：

受信した「使用電鍵の名称」の文字数により係数を以下のように定め係数の名称を R-KEY とする。

- 3 文字の場合, 0.4 とする。
- 4 文字の場合, 0.6 とする。
- 5 文字の場合, 0.8 とする。
- 6 文字の場合, 1.0 とする。
- 7 文字の場合, 1.2 とする。
- 8 文字の場合, 1.4 とする。

補足: 即ち、マルチである「使用電鍵の名称」の送信・受信文字数によって得点及び総得点が変わるので「使用電鍵の名称」の文字数が得点を上げるための「戦略」となります。

★賞典：

- (1) 総得点において 総合 1~6 位
- (2) エリア賞 1~3 位
- (3) ジュニア賞 (24 才以下) 1 位
- (4) 周波数別賞 1~3 位
- (5) 受信スキル賞

コンテストナンバーの照合率が上位 1 位~3 位(相手の受信照合は関係なし)

※但し、総合で 1~6 位の賞典に入っている場合は、エリア賞、ジュニア賞、周波数賞、受信スキル賞の賞典外とする。

- ・受信スキル賞にあっては有効交信数が 20 局以上であることとする。
- ・エリア賞にあってはそのエリアにあって 5 人以下の参加であった場合は 1 位のみ賞典とする。

★提出サマリ&ログ：以下に示す電子データ

(1) EXCEL95 以上の EXCEL データ

[EXCEL フォーマットはこちらから DOWNLOAD してお使い下さい。](#)

(2) Cabrillo 形式

(3) JARL 形式

※どうしても電子データを提出できない場合は紙ログも受付可

※Cabrillo や JARL 形式の電子データでの提出の場合下記の注意事項を

遵守してください。(メールで送る前に中身の確認をお願い致します)

※Hamlog から (1) 項の EXCEL データの作り方を Youtube で紹介しています。

URL は、 <https://youtu.be/Xx9WGuTJ5dg>

ログの注意事項

(1) 交信時間は、JST で提出のこと。

(どうしても UTC しか記録出来ない場合のみ UTC も可)

(2) サマリには、以下のものを記載のこと

・ 送出したコールサイン

・ 移動先 JCC/JCG 番号又は移動場所市町村名

(移動運用してコールサインにポータブルを付加させて送出した場合のみ)

・ 郵便番号

・ 住所

・ 氏名

・ 電話番号 (賞典送付の際必要です)

・ 連絡先 E-MAIL アドレス、

・ 使用電鍵名

・ 年齢 (ジュニア賞を希望する場合のみ)

・ 出力 (W)

・ 感想等を記載のこと。

※電話番号は、賞典送付の際必要です。

コンテストログソフトを使用し、Cabrillo または JARL 形式に変換して

電子ログとして提出される方は、上記サマリ記載事項が記載されているか

確認して下さい。

★ログ提出方法：下記 E-MAIL アドレスに添付ファイルとして送付

**a1c\_contest (at) (@にしてください) ktm. boy. jp**

メールの件名は送出したコールサインのみとする (例：J01ZZZ, JJ1IZW/4)

紙ログの場合の提出先は以下にお願いします。

〒213-0001 川崎市高津区溝口 4-18-22 落合邦夫 (J01AEC)

提出方法の注意事項

(1) サマリ及びログは、電子メール本文に記載するのではなく必ず添付ファイルとして下さい。

(2) 電子メールの件名 (SUBJECT) は、**コールサインのみとして下さい。**

(移動して参加の場合は、コールサイン/移動エリアとして下さい。)

(3) 電子メールでの提出された場合、受付の返信が自動で 30 分以内に返されます。

受付けた旨の返信メールが届かない場合はこちらのサーバーに届いてない可能性があります

ありますのでその場合は、問い合わせ E-MAIL アドレスに問い合わせをして下さい。

★ログ提出締切：11 月 15 日 (月) (発信および消印有効)

★問い合わせ： E-MAIL [testinfo\(at\) \(@にしてください\) alclub. org](mailto:testinfo@alclub.org)

(注意：ログ提出アドレスは問い合わせアドレスと異なります。)

★結果発表：

全結果は A1CLUB ホームページ上に掲載します。発表冊子はインターネットを見られない方に  
限定で用意しますので、希望者は SAE (サイズは洋形 4 号か長形 3 号) と 84 円切手 2 枚を同封の  
こと。

★移動運用について：

- (1) コンテスト途中の移動地変更は認めるが、同一エリア内に限る。また、移動運用の場合自局コールサインの後に J01ZZZ/1, J01ZZZ/JD1 等 付加させてもさせなくても可とするがコンテスト中は付加有りと無しを混在させて送出不いこと。  
(ログの照合はポータブル表記を含め照合する)  
また、賞典のエリア賞は、移動の場合は移動地で判断する。  
(移動運用でもポータブルを付加させないで参加した場合はコールサインのエリアにて賞典を判断する)
- (2) エリア以外のポータブルは付加させないこと。例えば /M, /MM, /QRP 等は禁止。  
/M, /MM, /QRP などを使用した場合はチェックログ扱いとします。(各賞の対象外)

★その他

- (1) クロスバンドによる交信を禁止する。
- (2) 「使用電鍵の名称」や規約についてのご質問などは、問い合わせ先の E-MAIL アドレス  
をお願いします。
- (3) 今回も規約変更を実施したためコンテスト後規約の不明確な部分などが発見  
された場合はその取扱いは、コンテスト委員会で判断します。
- (4) 一般的なコンテストの部門分けはありません。その代わりとして賞典分けをしております。